

ID				患者様名				病名	☐ 胃癌 ☐		特別な栄養管理の必要性	☒ 無 ☐ 有			★退院指導★						
看護師				薬剤師				栄養士	☐ 特になし ☐		リハビリ計画	☒ 無 ☐ 有				外来診察担当医					
理学療法士								治療日			時	総合的な機能評価		問題なし		()					
日付													～			外来受診日					
経過	入院日(治療前日)			治療当日			治療1日目			治療2日目			治療3日目			治療4～5日目			退院日		
				治療前															治療後		
目標	不安なく治療を受けることができる			検査後、異常があれば看護師に伝えることができる			治療による副作用がなく経過し、食事ができる			退院後の生活が理解できる											
点滴	ありません			 検査前より持続点滴が始まります 食事が始まるまでは、胃薬の点滴(オメプラゾール)があります			食事摂取できれば点滴終了です			ありません			検査 内容								
内服	持参薬はすべて中止です 胃酸分泌を抑えるために、胃薬(タケキャブ)を寝る前に内服します			抗凝固薬・糖尿病薬を含め、 持参薬は全て中止のままです			医師の指示により、 抗凝固薬・糖尿病薬 以外の持参薬は、 昼から内服して下さい			 ※持参の中止薬の再開は、その都度説明します ※胃薬(タケキャブ)は、退院日まで内服継続となります			()								
検査	ありません						採血・レントゲンがあります			ありません			追加となれば、その都度説明します			年 月 日 時 分					
処置	状態に合わせて検温を行います			帰室後も、心電図モニターは つけたままです 状態によって酸素を使用します 状態に合わせて検温を行います			心電図モニターは 朝の状態を見て外します			検温は状態に合わせて適宜行います						退院時の お薬 有・無					
活動	制限はありません			出血の可能性があるので、 帰室後はベッド上安静です 問題なければ3時間後から トイレ・洗面のみ歩行可能です 初回歩行時は付き添いますので ナースコールでお知らせください			病棟内は自由に歩けます			制限はありません			★退院後の生活について★								
食事	夕食後から絶食です 飲水は可能です(水・お茶のみ)			治療までは飲水できます(水のみ) 飲水は、朝 8時 から中止です			 絶飲食です			医師の許可で、 飲水できます(水・お茶のみ) 食事は指示があるまで 中止です			主治医の許可が出 れば、昼から 7分粥 が開始になります			徐々に食事形態はアップしていきます (7分粥→全粥→米飯)					
清潔	ご自身で入浴かシャワーを すませてご来院ください			シャワー浴、入浴はできません 毎日歯磨きをしてください			シャワー浴ができます			 入浴ができます			★次の場合は連絡してください ★								
排泄	制限はありません			検査前にトイレはすませてください			ベッド上安静中は、尿器・便器を 用意し、看護師がお手伝いします			制限はありません			①食事が全く摂れない ②嘔吐が続く								
指導	分からないことや不安なことがあれば、 遠慮無く看護師にご相談ください						検査後、強い腹痛・下血・気分不良など 体調に異常がある場合は、我慢せずに ナースコールで看護師にお知らせください			食事はゆっくり良く噛み、時間をかけて食べてください 不安がある場合は、看護師に相談してください ★入院中に栄養士による栄養指導があります			緊急連絡先: 072-469-3111 平日: 8:45～17:00 Cブロック それ以外は救急外来								
説明	外来で渡された同意書類は 忘れずにお持ちください			義歯や眼鏡など取り外し可能な 貴金属類は外してください			治療の経過については内視鏡 検査後に医師から説明します			平日午前中の退院です 精算については、 当日、事務員が病室へ伺い説明します 土日祝日の精算は後日となります											

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。

※何かある時には遠慮せずにナースコールを押してください※

りんくう総合医療センター 8海病棟 作成：2017.02
改訂：2025.03

説明日： 20 年 月 日

主治医(説明医)：

☑ (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様にお渡し下さい。

本人/家族等：

続柄：